

# 2014年度第1四半期実績の概要

2014年7月30日

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ

# 2014年度第1四半期業績の概要

- SMFG連結四半期純利益は、前年比では、SMBCや証券子会社における投信販売等の伸び悩み、前年好調であったトレーディング収益の減少を主因に、575億円の減益となったものの、通期業績目標比では、SMBCにおける前年並の株式インデックス投信の評価益実現、クレジットコストの戻り等により、高い進捗となった
- 第1四半期の連結当期純利益としては、昨年度に次ぎ過去2番目の水準と、堅調な業績を確保

## 主な財務指標

四半期(当期)純利益		SMFG連結		業務純益*2		SMBC単体	
2,308億円	前年同期比 575億円 通期業績目標比 約34%	2,297億円	前年同期比 127億円 通期業績目標比 約31%				
ROE*1		SMFG連結		与信関係費用		上段: SMFG連結 / 下段: SMBC単体	
14.2%	【中計財務目標】 10%程度	252億円 (戻り)	【2014年度見通し】 1,200億円				
経費率		SMFG連結		373億円 (戻り)	【2014年度見通し】 0億円		
56.1%	【中計財務目標】 50%台半ば						

## 1株当たり情報 (SMFG連結)

	14年度 4-6月	前年同期比	14年度 目標		14/6月末	14/3月末比
1株当たり当期純利益	168.82円	42.74円	497.34円	1株当たり純資産	5,487.74円	+163.87円

\*1 年率換算 \*2 一般貸倒引当金繰入前

# 2014年度第1四半期業績

## P/L

(億円)		14年度 4-6月	前年 同期比	上期目標	14年度 目標
SMFG 連結	粗利益	7,086	767		
	営業経費	3,979	65		
	連結業務純益	3,106	874		
	与信関係費用	252	171	100	1,200
	株式等損益	327	234		
	経常利益	3,674	919	5,600	11,100
	連単差	879	573	1,600	3,800
	当期純利益	2,308	575	3,300	6,800
	連単差	297	438	500	1,700

- SMBC及び証券子会社の減益が主因

### SMBC以外の主要グループ会社の連結当期純利益寄与(概数)

(億円)	14年度 4-6月	前年 同期比
SMBC消費者金融	160	+0
SMBC日興証券	100	170
三井住友ファイナンス&リース	80	+10
セディナ	80	+10
三井住友カード	40	0
SMBC信用保証	40	10
SMBCフレンド証券	20	40

- 子会社からの受取配当金が増加の一方、トレーディング収益や投信販売手数料等が減少

SMBC 単体	業務粗利益	4,216	65	7,600	15,400
	うち資金利益	3,219	+285		
	経費 <sup>*1</sup>	1,919	62	3,900	7,900
	業務純益 <sup>*2</sup>	2,297	127	3,700	7,500
	与信関係費用	373	124	500	0
	経常利益	2,795	346	4,000	7,300
当期純利益	2,011	137	2,800	5,100	

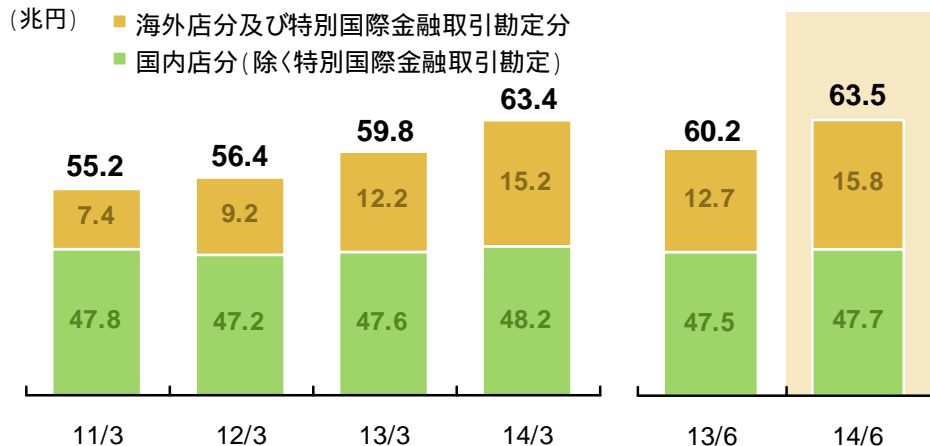
## 格付(SMBC)

Moody's	Aa3 / P-1
S&P	A+ / A-1
Fitch	A- / F1
R&I	AA- / a-1+
JCR	AA / J-1+

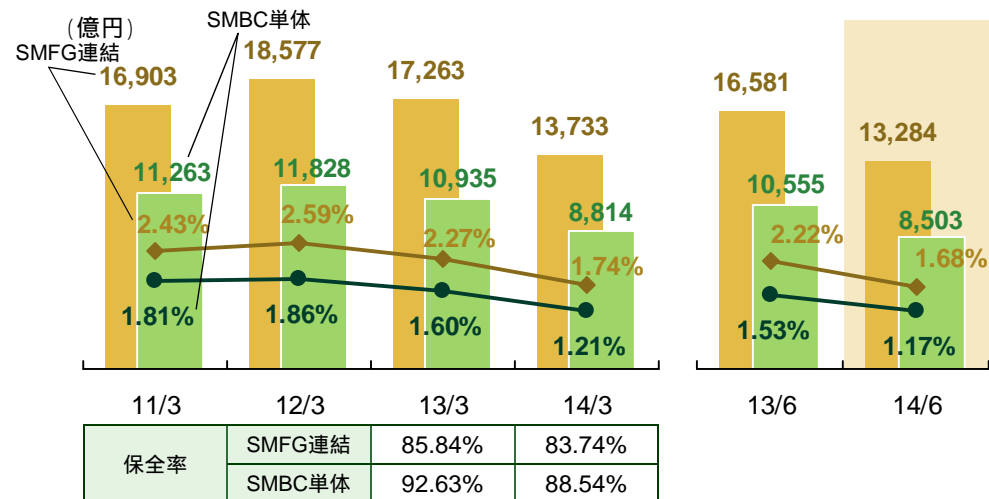
\*1 臨時処理分を除く \*2 一般貸倒引当金繰入前

# 主要項目の時系列推移

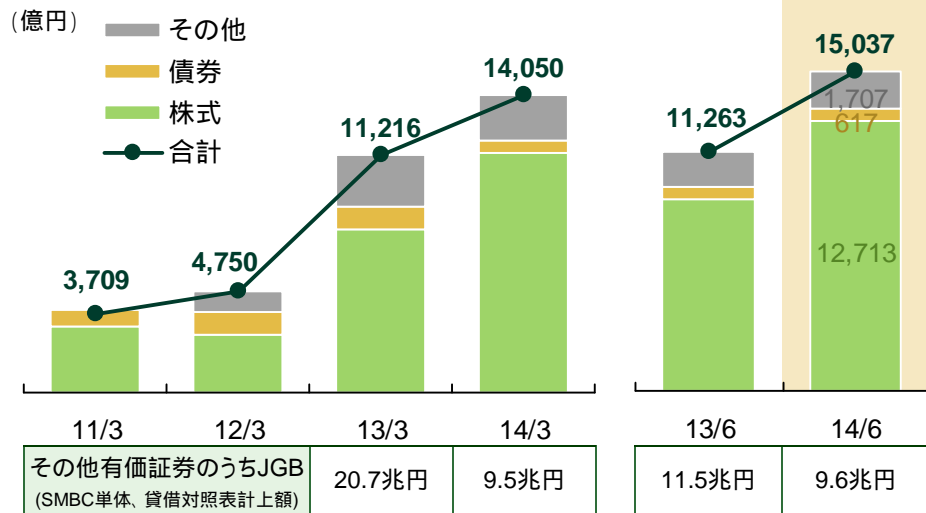
## 貸出金残高 (SMBC単体)



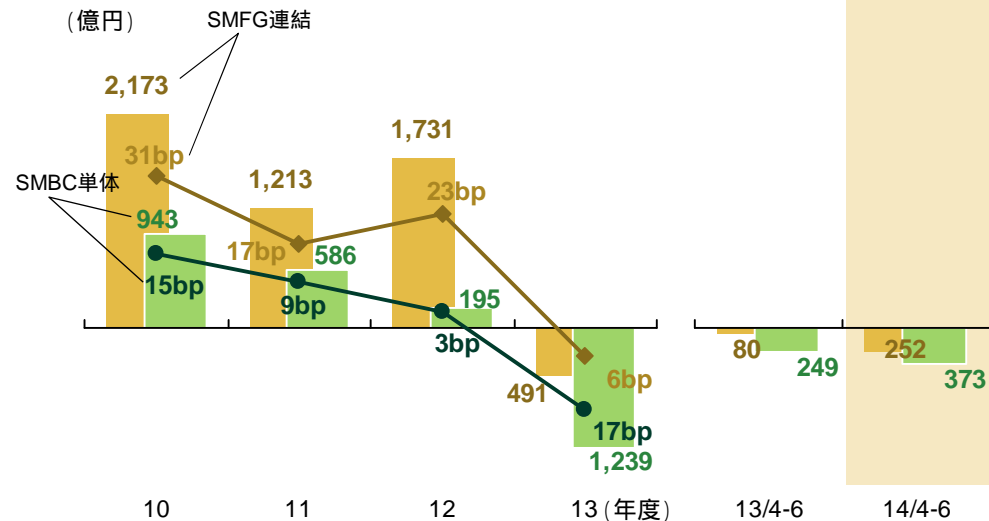
## 不良債権残高及び同比率\*1



## その他有価証券評価損益 (SMFG連結)



## 与信関係費用及び同比率\*2

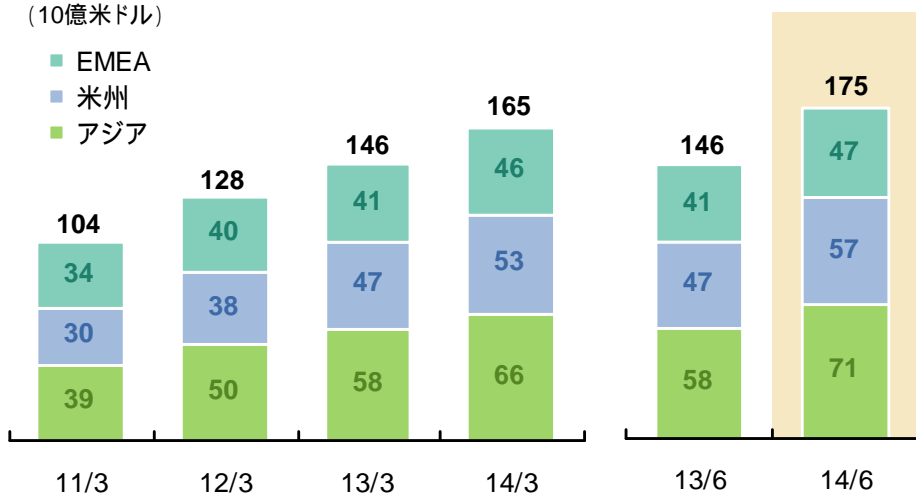


# 海外ビジネス

## 海外貸出金残高\*1, 2

(10億米ドル)

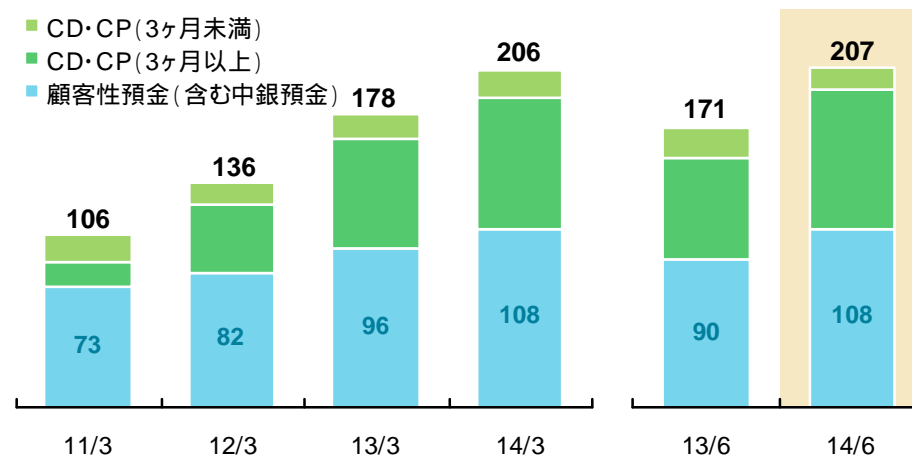
- EMEA
- 米州
- アジア



## 海外預金等残高\*1, 2

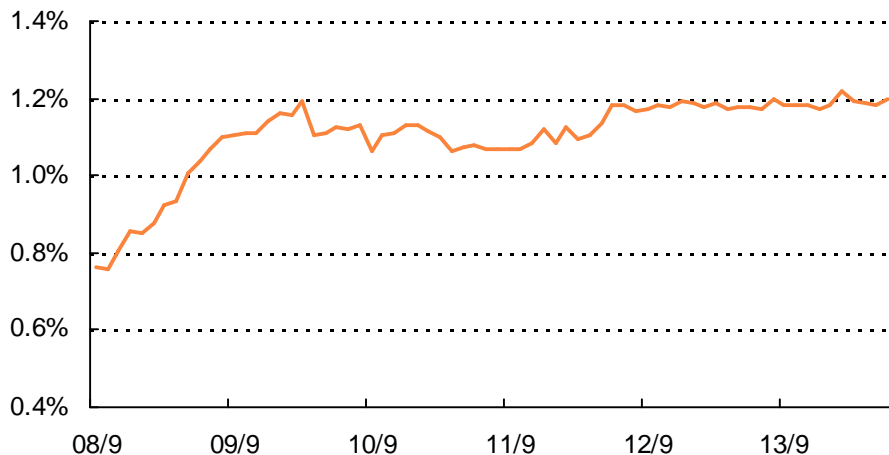
(10億米ドル)

- CD・CP(3ヶ月未満)
- CD・CP(3ヶ月以上)
- 顧客性預金(含む中銀預金)



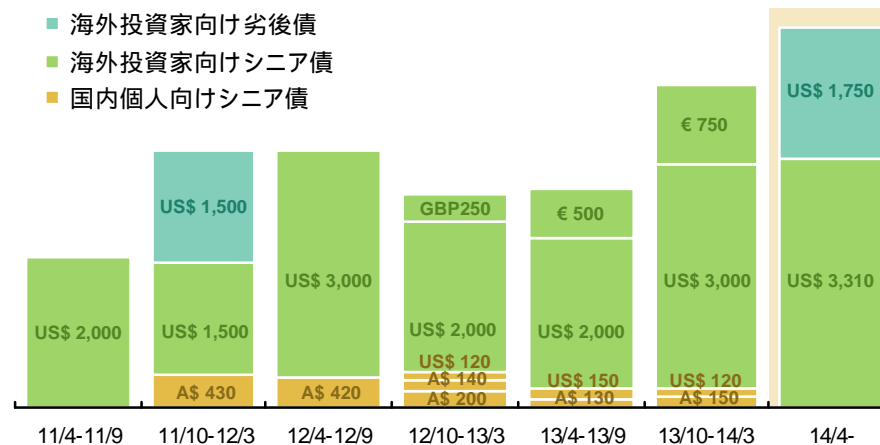
外貨建債券発行残高*4 (10億米ドル)	シニア		劣後	
	13/3	14/3	13/6	14/6
シニア	13.6	19.2	13.9	19.6
劣後	3.2	3.3	3.2	5.1

## 海外貸出金スプレッド\*1, 3



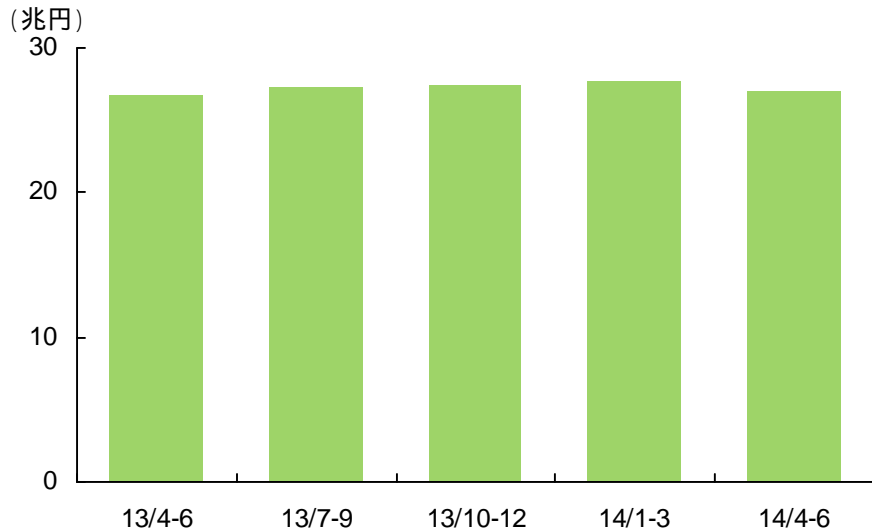
## 外貨建債券発行額(百万通貨単位)\*4

- 海外投資家向け劣後債
- 海外投資家向けシニア債
- 国内個人向けシニア債

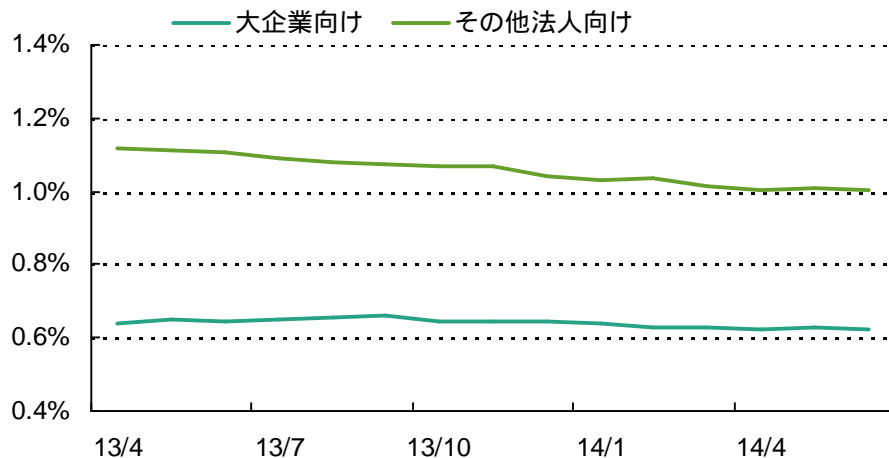


# 法人ビジネス

## ホールセール部門貸出金残高 (SMBC単体) \*1, 2, 3

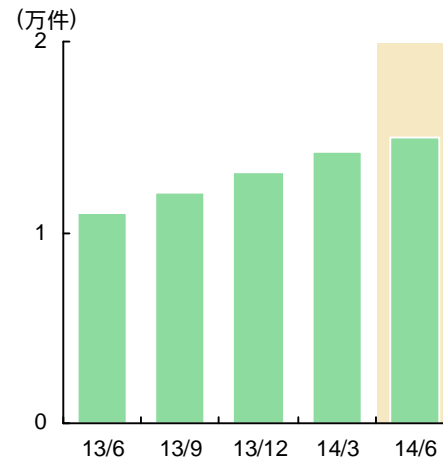


## 国内法人向け貸出金スプレッド (SMBC単体) \*1, 2, 4

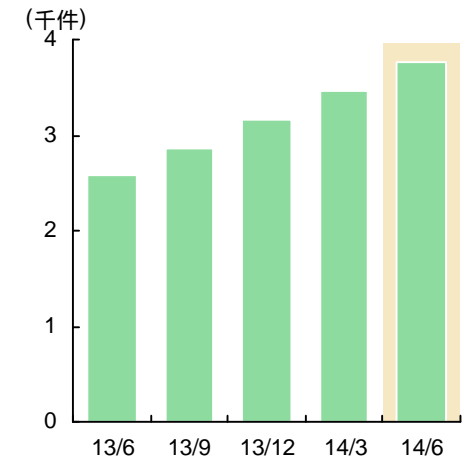


## 銀証連携 (SMBCから日興への法人のお客さまの紹介・仲介)

### 運用業務 (累積件数)

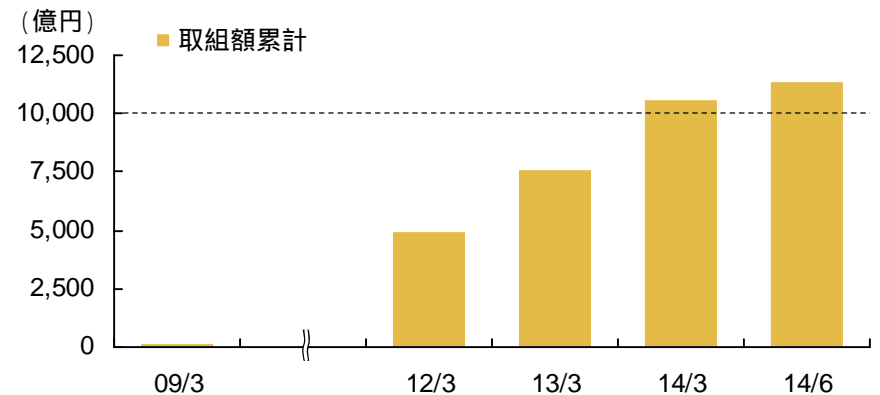


### 投資銀行業務 (累積件数)



## 評価型融資への取組み (SMBC単体)

- 2008年10月取り扱い開始。商品ラインナップを拡充し、取組額累計は2014年3月末に1兆円を突破



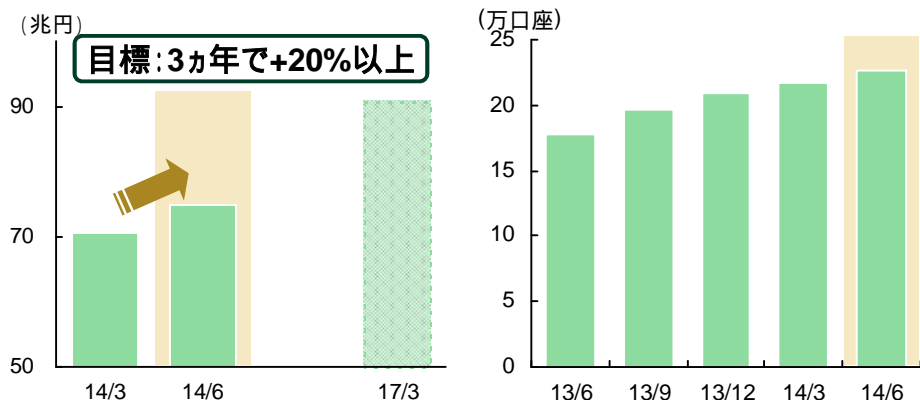
# 個人ビジネス: 銀証リテール一体化ビジネス / SMBC日興証券

## 銀証連携(個人)

- 銀証リテール一体化モデルを拡大(14/5月)、全店展開(14/7月)

リテール預り資産残高  
(SMBC+SMBC日興証券)

銀証連携を通じてSMBC日興証券  
で開設された個人口座数<sup>\*1</sup>



## 業績(SMBC日興証券、連結)

(億円)	13年度	14年度 4-6月期	前年同期比
純営業収益	3,279	676	356
販売費・一般管理費	2,278	537	76
経常利益	1,021	145	277
当期純利益	646	98	169

## トピックス(SMBC日興証券)

- 新規店舗の開設を予定(14/8月、国内営業拠点を115店舗へ拡充)
  - 明石支店、天王寺支店、なんばパークス支店
- 「コンタクトセンター・ワールドアワード2014」アジア・パシフィック大会にて3部門で金賞、計5部門で受賞。5部門での同時受賞は日本初
- Thomson Reuters “DEALWATCH AWARDS 2013”にて、Samurai Bond House of the Year及びIPO of the Year受賞
- キャピタル・アイAwards “BEST DEALS OF 2013”  
新規公開株式 公募・売出部門にて特別賞受賞

## リーグテーブル(SMBC日興証券、14年4月-6月)

- 三井不動産のグローバル・オファリングにてジョイント・グローバル・コーディネーターを獲得

	順位	シェア
株式関連 (ブックランナー、引受金額) <sup>*2</sup>	3位	23.1%
円債総合 (主幹事、引受金額) <sup>*3</sup>	4位	15.5%
ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、取引金額) <sup>*4</sup>	20位	1.8%
ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、案件数) <sup>*4</sup>	9位	1.2%

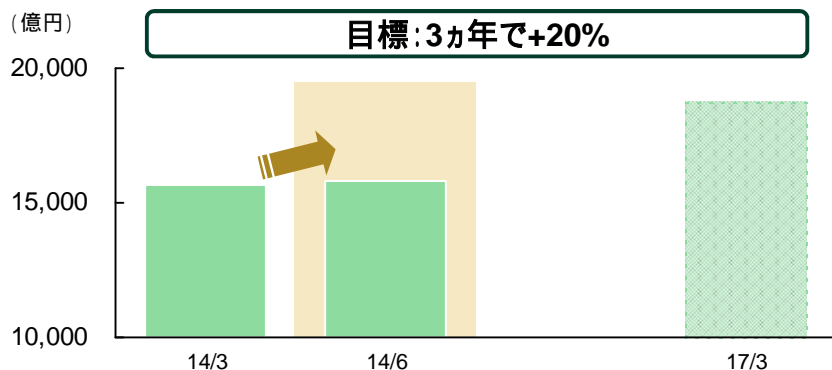
<sup>\*1</sup> SMBCからSMBC日興証券への紹介及び、SMBCの金融商品仲介業務を通じ、SMBC日興証券で口座を開設された個人のお客さまの各四半期末時点の口座数 <sup>\*2</sup> 出所: トムソンロイターの情報を基にSMBC日興証券が作成(日本企業関連、グループ合算ベース)

<sup>\*3</sup> 出所: SMBC日興証券(事業債、財投機関債・地方債[主幹事方式]、サムライ債)

<sup>\*4</sup> 出所: トムソンロイター(日本企業関連公表案件(不動産案件除外))

# 個人ビジネス:コンシューマーファイナンス

## 無担保カードローン残高 (SMBC+SMBCコンシューマーファイナンス)



## 業績 (SMBCコンシューマーファイナンス、連結)

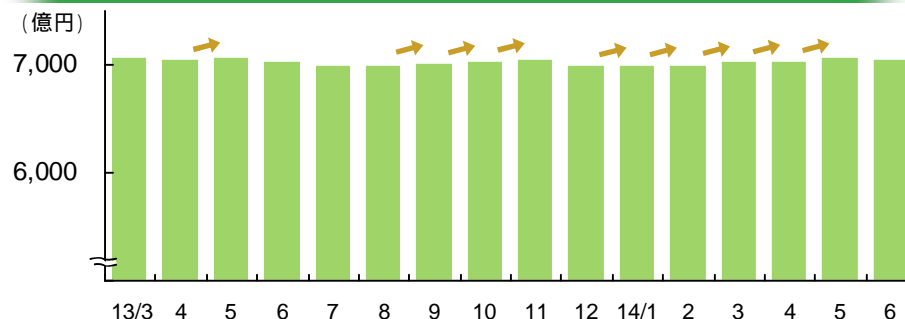
(億円)	13年度	14年度 4-6月	前年同期比
営業収益	1,948	554	+82
営業費用のうち利息返還費用	387	-	-
経常利益	265	179	+7
当期純利益	294	163	+1

営業貸付金残高	9,376	9,457
利息返還損失引当金	1,528	1,347
保証残高	7,526	7,814
うち地方銀行等向け	2,743	2,887

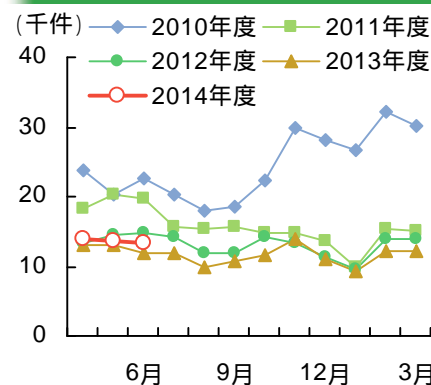
保証事業  
提携先数  
188社  
(14/6月)

## 金融事業 (SMBCコンシューマーファイナンス)\*1

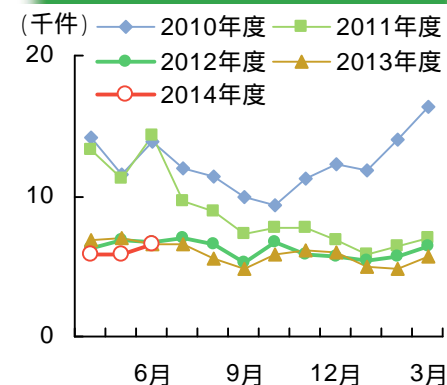
### 営業貸付金残高 (単体)



### 取引履歴開示請求件数



### 利息返還請求件数



## 海外事業 (SMBCコンシューマーファイナンス)

(億円)	14/3月末	14/6月末	14/3月末比
営業貸付金残高*2	475	503	+28
うち香港	287	292	+5



本資料には、当社グループの財政状態及び経営成績に関する当社グループ及びグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与うるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、保有株式に係るリスクなどです。こうしたリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。